

東京大学が

「くるみん」を取得しました！

2009年6月

認定マーク「くるみん」



「くるみん」は厚生労働省の一般公募により決定したマークで、赤ちゃんが大事に包まれる「おくるみ」と、「職場ぐるみ・会社ぐるみ」で子供の育成に取り組もう、という意味が込められています。

次世代育成支援対策推進法では、事業主は、従業員の子育て支援のための行動計画を策定・実施し、その結果が一定の要件を満たす場合に、厚生労働大臣の認定を受けることができることになっています。

東京大学では、第2期次世代育成支援対策行動計画において、特に学内保育園の整備を中心に育児支援対策を実施し、行動計画に定めた目標を達成しました。さらに厚生労働省が定める認定基準も達成したことから「基準適合一般事業主」に認定されました。

これにより、本学で作成する印刷物等に、認定マーク「くるみん」を表示することができます。

東京大学では、さらに第3期次世代育成支援対策行動計画を策定し、学内の育児支援及びワーク・ライフ・バランスを推進しています！

《第3期 次世代育成支援対策行動計画》 平成21年5月1日～平成24年3月31日

- 目標1：子育てに対する知識取得や経験共有さらに不安解消及び夫婦共同の意識の醸成を図るため、研修等を実施する。
- 目標2：働き方の見直しによる所定外労働時間の削減の取り組みを実施する。
- 目標3：年次有給休暇の取得促進のため取り組みを実施する。
- 目標4：適正な労働時間把握をするための勤怠システムを導入する。